

モノ・デバイスへの自動従量課金：IoTチップレイヤー におけるモジュール自動課金サービスを国内で初めて開始

当社及び当社グループ会社(Mobicomm)は最新 IoT-LTE 通信チップ内に課金・監視・制御・個体認証・稼働確認等の当社オリジナルモジュール(超軽量・超低消費電力)の組み込み提供が可能となり、IoT チップレイヤーにおける自動従量課金サービスを同時に開始します。

当社グループは現在 Altair Semiconductor Limited. (イスラエル以下 Altairsemi. 社)と国内で最初の包括的技術ライセンス契約を締結しておりますが、Altairsemi. 社の最新 IoT-LTE(4G)チップ内へのあらゆるアプリケーションモジュールの組み込み提供を開始します。

組み込み可能なモジュールは課金・監視・制御・個体認証・稼働確認等の多岐にわたる性質・目的のモノとなり、E2E 自動従量課金方式を採用します。この取組は IoT-LTE 先進国である日本において開始しますが、順次国外においても同展開をするべく協議中です。

Altairsemi. 社の IoT-LTE(4G)チップは、Cat1(超軽量・低消費電力)においては、世界的に突出した高品質チップであり、今後「日本国内」においても多様な IoT・ウェアラブル機器等での採用などを端初に、様々なデバイスにおける活用が大きく拡大することが見込まれています。当社グループの持つ技術力と実績をベースに、世の中における IoT としてつながるモノ・デバイス数兆個を対象にしたオリジナルモジュール組み込みによる当社自動従量課金サービスを一気に展開予定です。2016 年、IoT 分野における各企業の動きもスピーディーに変化しており業界勢力図も大きく変わりつつあります。今後の LTE チップの動向及び当社の IoT チップレイヤーにおける取り組みにも是非ご注目ください。

■ジグソー株式会社

(東証マザーズ 証券コード：3914)

<https://www.jig-saw.com/>

本社：東京都港区 代表取締役：山川 真考

ジグソー株式会社は人工知能制御による IoT データコントロール及びロボット型ソフトウェアモジュール群による全自動 IoT プラットフォーム及び分散型 E2E データコントロールアーキテクチャー(分散レジヤ)基盤の提供、次世代リアルタイム OS・最先端チップモジュール群及び通信制御技術の研究開発等を軸にし、ビジネスシステムの最適制御・運用技術「オペレーションテクノロジー(OT)」をベースに、全産業の自動化・分散化・シェアリング化を加速させる次世代の A&A ロボットテクノロジーカンパニーです。

【本件お問い合わせ先】

ジグソー株式会社(JIG-SAW, Inc.)

東京本社：東京都港区三田 2-10-6 9F

経営管理ユニット 広報担当

TEL:03-5442-3957